

熊本地震の被災自治体等からの情報伝達手段

取組	内容	支援の主体等	備考
臨時災害放送局の開設	地方公共団体等が、避難所の情報やライフラインの復旧情報等、被災者に役立つ生活関連情報を提供するため、臨時に FM ラジオ放送局を開設することができます。	九州総合通信局や放送事業者等が設備の貸与や設置を支援します。	熊本県益城町、御船町、甲佐町で開局中
臨時災害放送局の番組のネット同時再送信	臨時災害放送局の電波が届かないような場所でもインターネットにつながる PC やスマートフォンがあれば、インターネット経由で音声放送を聞けるようになります。また、音声放送だけでなくテキストの放送原稿を配信することもでき、読んだり、記録したりできます。	株式会社スマートエンジニアリングが提供する「災害 FM」アプリです。アプリの内容は、以下の URL をご参照下さい。 https://fmplapla.com/saigai-fm/	熊本県益城町が導入済
避難所やコミュニティ等の単位で情報を配信・共有するインターネットサイト	避難所の掲示板で知らせるような情報（例えば、入浴時間や健康診断の案内、用品貸与の開始など）を避難所やコミュニティの単位で配信できます。臨時災害放送局の放送原稿もコピー＆ペーストで配信・共有できます。避難所の外に暮らす被災者とも情報を共有することが容易で、支援グループが情報を伝えることにも利用できます。仮設住宅への転居によって離散しがちな被災前の地域コミュニティが情報共有を続けていく手段としても有用です。PC やスマートフォンのブラウザで作動し、特別なアプリをダウンロードする必要がありません。	○一般社団法人ゲートウェイ・アップ・ジャパンが提供する災害時クラウドサービスです。社団の活動は、以下の URL をご参照下さい。 https://www.ga-ja.com/ ○避難所の職員やコミュニティの代表等が情報の入力や掲示に使えるように、アップル社提供のタブレット端末 iPad を九州総合通信局が用意します。	熊本県御船町、西原村と調整中
訪日観光客に情報を多言語で配信するスマートフォンアプリ	災害発生時に情報から孤立しないよう、多言語で配信できる情報システムです。あらかじめ和文とそれに対応する翻訳文を用意しておき、和文を選択して入力するとスマートフォン等にアプリユーザの利用言語が配信・表示されます。訪日観光客が安心して旅ができるようにする工夫です。現在、日本語を含む 7 言語で文例が用意されており、今後、言語、文例とも拡張します。	一般社団法人ゲートウェイ・アップ・ジャパンが提供するアプリです。訪日観光客向けのアプリは、アンドロイド版/iOS 版が開発済です。情報の入力は日本語で行うので、外国人だけでなく日本人に向けても使えますが、住民への配信では、地方自治体等が主体になる必要があります。	大分県別府市、由布市と調整中
外国人住民に多言語で配信するスマートフォンアプリ	訪日観光客だけでなく外国住民にも、多言語で災害情報を提供できます。		
外国人留学生向けの安心プログラム	大規模災害発生時に外国人留学生が情報から孤立しないよう、大学、大使館・領事館、地方自治体等からの情報が多言語で届くようになります。安否確認を支援するアプリとも連携しています。	上述の多言語災害情報システムを応用し、大学に利用開放します。文例は大学側で用意できます。	立命館アジア太平洋大学、熊本大学と調整中